

橋それぞれのいわれや歴史を映像でつづる

QRコードで映像を

# 内野新川の橋物語

約 200 年前新川開削時、土地を提供してくれた村々との約束で新川には 8 本の橋が架けられていました。だが現在は、新川 13.5km 間に 29 本の橋（歩道橋・鉄道橋梁を含む）が架かっています。その内の新川河口の内野新川大橋から 2.8km 先の高山橋までの 14 の橋と、昭和 29 年まであった「新川九門暗闇」の計 15 本の橋の歴史やいわれなどを映像で紹介します。

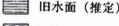


新  
川

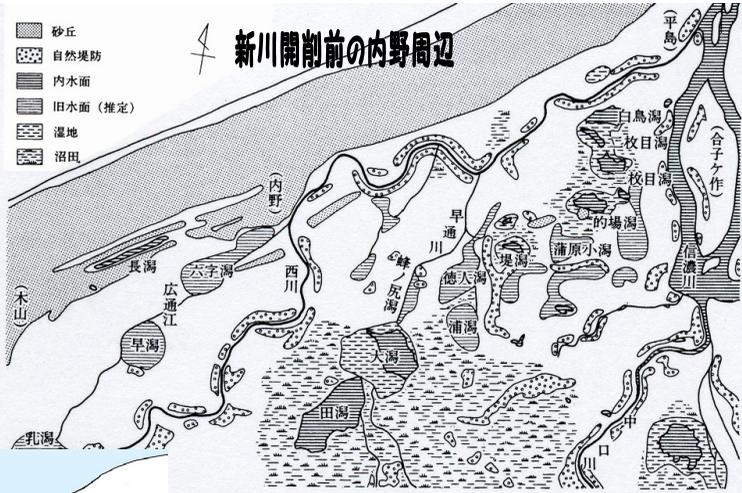
日本海より見る新川

# 新川の開削

西川下流で、信濃川の合流部付近は上流部で雨が降ると三湯の行場のない「悪水」(湛水被害)に悩まされていました。

-  砂丘
-  自然堤防
-  内水面
-  旧水面 (推定)
-  湿地
-  沼田

## 新川開削前の内野周辺

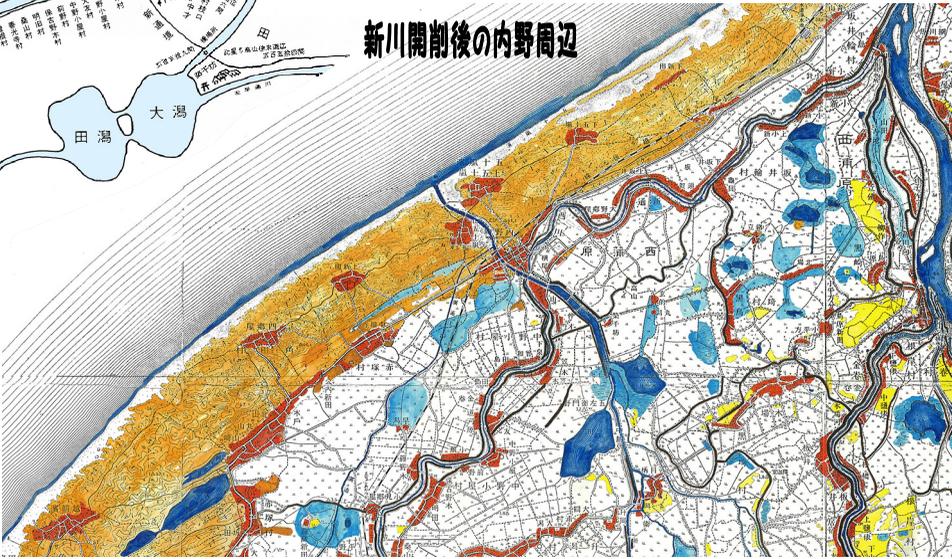


この「悪水」被害を少なくするため、三湯の先人庄屋衆たち 18 名が願人となり、海岸部の砂丘を掘割り、天井川の西川の下に水路トンネルを設けるため西川を迂回する堀を設け工事現場を作り、木製底樋 2 門を埋設して三湯の悪水を海に流す工事を行った。

2 年の歳月と経費 2.2 万両、延べ人足 165 万人の労力を自費で調達して掘った人工の河川は新川と呼ばれ、西蒲原は今日の穀倉地帯が出来上ったのです。

この新川工事により、内野町は在郷的へと発展していきました。

## 新川開削後の内野周辺

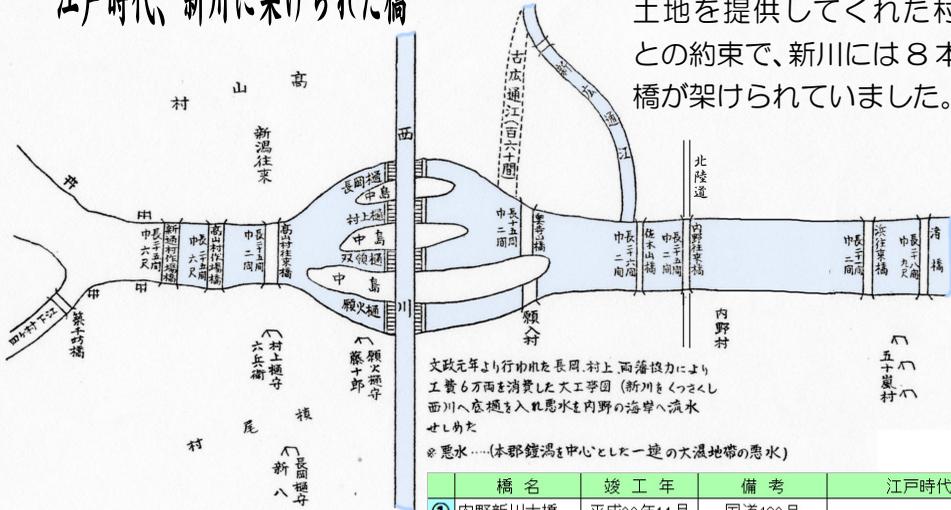


# 「橋」とは？橋は何故架けられるのか

橋は地域と地域を結ぶ重要なインフラ

- 橋の本来の役割は、人や物を対岸に運ぶためにあります。
- また、対岸に人や物を運ぶために舟によるワタシがありました。

## 江戸時代、新川に架けられた橋



約 200 年前の新川開削時、  
土地を提供してくれた村々  
との約束で、新川には 8 本の  
橋が架けられていました。

## 現在架けられ、紹介する橋

橋名	竣工年	備考	江戸時代の架橋
① 内野新川大橋	平成22年11月	国道402号	
② 渚橋(歩道橋)	昭和59年9月	市道新川川口線	渚橋 長さ28間、幅9尺
③ 往来橋	昭和39年3月	国道402号	浜往來橋 長さ21間、幅2間
④ 新川元橋	平成10年6月	坂井上新町線	
⑤ 学校山橋	平成2年12月	西南2-196号線	
⑥ 月見橋(歩道橋)	昭和34年10月	歩道橋	
⑦ 新川橋橋梁	昭和55年	越後線鉄橋	
⑧ 三日月橋	昭和50年5月	県道新湯寺泊線	内野往來橋 長さ25間、幅2間
⑨ 崎山橋	昭和38年3月		佐木山橋 長さ26間、幅2間
⑩ 大萩橋	昭和35年3月		奥寺山橋 長さ15間、幅2間
⑪ 農林省橋	昭和35年8月		この付近に木製底橋があった
⑫ 新川九門暗闘	大正2年	旧西川	
⑬ 西川水路橋	昭和29年	西川	
⑭ 積尾大橋	昭和44年9月	西大通り	
⑮ 高山橋	昭和28年1月		高山村往來橋 長さ25間、幅2間



# 内野新川の橋物語 第1話

## 内野新川大橋

「内野新川大橋」は全長 180m、平成 22 年 11 月 27 日に開通したもので、新川に架かる橋ではもっとも新しい橋です。この一般国道 402 号「新潟海岸バイパス」は、新潟市から柏崎に至る道路であるとともに、新潟市の都心と周辺地域を結ぶ東西方向の主要幹線道路で、長年地域の住民が待ち望んでいました。

昭和 59 年新潟県により事業着手、平成 15 年道路橋着手。平成 16 年の中越地震発生により一時中断、27 年の長年を費やして完成しました。

下の写真は、昭和 30 年台始め、新川河口近くにあった帝国石油のガス井戸の櫓の上から写した写真で、川の両岸に繋がれた船はイワシ船と呼ばれて漁船です。

好天气の海の凪いだ日には、時間になると川口を漁船が次々に焼玉エンジンの音高く出発して行き、イワシを船一杯に大漁旗をなびかせて入って来ていました。

青池国政氏が撮った写真

内野新川大橋



(7分22秒)



# 内野新川の橋物語 第2話

## 「渚橋」と新川河口排水機場

渚橋は新川河口排水機場が建設される前まで、排水機場近くにありました。漁船が橋の下をくぐる様に中央が高い太鼓橋になっていました。

昭和47年国営新川河口排水機場が建設され、直径4.2mの羽根車を持つ排水ポンプが6台あり、利根川の平均水量と同じ毎秒240 m<sup>3</sup>/秒の水を排水することができます。これは25mプールを1.5秒で空にする日本最大級を誇る排水機場です。

ここの排水システムは、普段は自然排水樋門を開けて日本海へ排水していますが、降雨により新川の水位が計画水位以上、又は洪水の恐れがある場合などは自然排水樋門を全閉しポンプを運転して排水するもので、国内で数力所しかない珍しい排水機場です。これにより、ゼロメートル地帯の西蒲原の大半の排水を担っており、現在その樋門の更新工事が行われています。

田浦新吾氏が撮った写真



渚橋



(5分18秒)

# 内野新川の橋物語 第3話

## 往来橋と五十嵐

この「往来橋」は、新川が開削された文政 3（1820）年当時から架けられています。内野町の三日月橋を内野往来橋と呼ぶのに対し、ここは浜の往来橋と言い、浜手の集落間の交通にとって重要な橋でした。明治 29 年の横田切れ洪水の時往来橋は流されて、現在の流路になったと記録にあります。

昭和 39 年の新潟地震では大きな津波が来ましたが、その年に架け替えただけで被害はありませんでした。

明治 22 年の迅速地図と現在の内野付近の地図を見比べると、砂丘ばかりで人家の無かった山手が、昭和 40 年代後半に新潟大学キャンパスが移転すると、砂丘の広がる農村地帯から、一万人の学生の通学する学園都市へと変貌しました。

浜の往来橋



(3分52秒)



# 内野新川の橋物語 第4話

## 新川元橋とカズミちゃん



平成 10 年 7 月 3 日、十返舎一九が描いた金蔵坂の工事現場で「夢の懸け橋の新川元橋」の開通式が行われました。この橋は新潟市内で最も標高の高い橋（水面から 20m、橋長 142m）で、晴れていれば橋の上から、日本海に浮かぶ佐渡島を一望できます。

一方内野町方面を見ると、越後線の鉄橋から三日月橋、越後平野と会津への山々を望むことができます。橋につながる道路は、都市計画道路の坂井上新町線です。

この道路は、新川右岸の五十嵐旭ヶ丘、内野山手町内区域と、新川左岸の五十嵐三の町、千鳥ヶ丘、五十嵐中島が新川によって分断されて両岸地区に交通不便が生じており、また新川左岸区域の中心部への円滑な交通を確保するため、新川に橋を建設するものでした。将来は西内野小学校の海側まで伸びるものです。



新川元橋



(6分27秒)



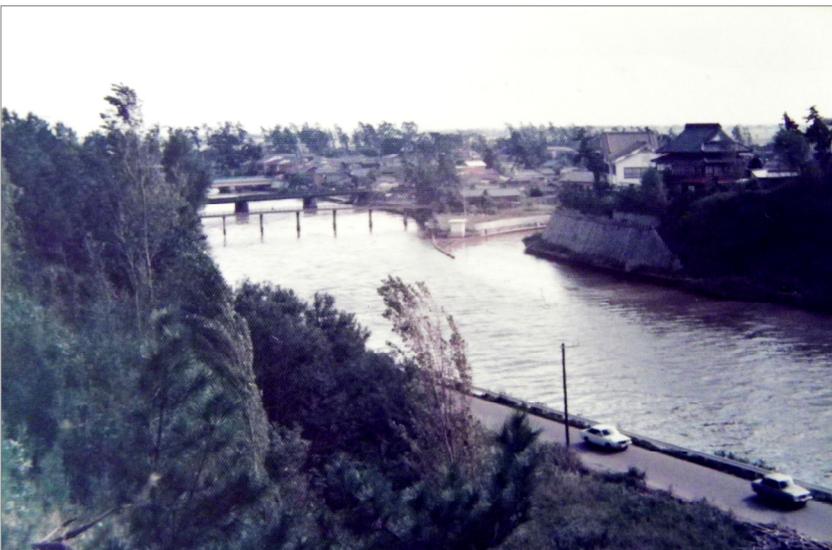
## 内野新川の橋物語 第6話

# 月見橋と偕楽館

「月見橋」が架けられたのは、現在の五十嵐三の町と五十嵐中島の地域住民が、当時の内野町役場に陳情して実現した歩道橋との事です。

内野駅に行くにも、内野小学校へ通学するにも、五十嵐か内野の往来橋で新川を渡るしかありません。遠回りでご不便な為、内野町が新潟市に編入合併する二か月前の昭和34年10月、小学校前に架けてもらった様です。現在も通学路として、生活道路として地域住民にとって必要な橋として使われています。

月見橋の名前のいわれは定かではありませんが、昭和3年に制定された内野小学校校歌にある「月澄む秋のお筆山」に、昭和27年偕楽館が開業した事で「月見橋」になったと言われています。



月見橋



(8分09秒)

# 内野新川の橋物語 第7話

## S 越後線の新川橋梁

明治44年10月20日、軽便鉄道（建設費・維持費の抑制のため低規格で建設する鉄道）の越後鉄道株式会社が設立されて、直ちに建設工事に着手、大正元年8月25日、白山駅から西吉田駅の間32.1kmが開業、内野駅も当日営業を開始。

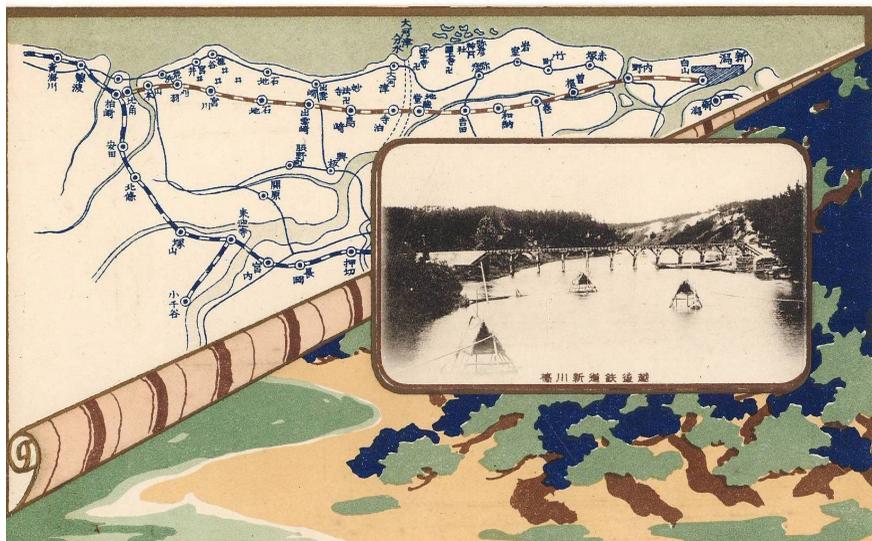
開業当初は白山駅（現在の鏡淵小学校）～西吉田駅を、午前・午後各2往復していました。内野駅から白山駅までの運賃は三等で13銭でした。

当時一、二、三の等級があって、二等は三等の五割増、一等は二等の二倍でした。客室はすべて新潟鉄工所にて造られた最新式軽便鉄道用のものでした。三等も腰掛に床付きで、トイレの設備もあったというものでした。

新川橋梁



(6分44秒)



## 内野新川の橋物語 第8話

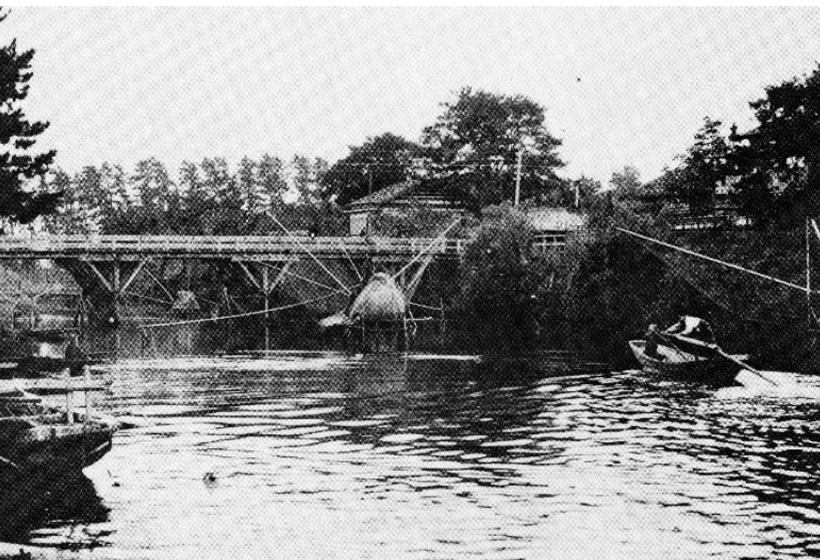
# 三日月橋と昭和の内野大火

主要地方道新潟寺泊線に架けられている三日月橋は、新川開削時から架けられ「内野往来橋」と呼ばれ、北陸道（北国街道）が通っていました。

明治11年の明治天皇北陸東海御巡幸時、明治天皇が赤塚から新潟に向かう途中この橋の上で地元代表より、新川開削の意義と底樋について話をお聞きになられ、併せて、投網の名手の技をご覧になられたと言われています。

まだ信濃川に萬代橋が架けられていない明治10年代頃の三日月橋は、豪勢な構えであったと言います。

昭和39年6月16日に起こった新潟地震により橋脚が下がり、補強を行いました。



三日月橋



(10分12秒)

# 内野新川の橋物語 第9話

## 崎山橋と静田神社



この「崎山橋」は、新川開削当時から架けられていました。

故老の伝承によると、昔内野村が出来る前には崎山と細越と言う集落があり、それが一緒になって内野村になったと言われています。

新川右岸の細越から左岸の崎山の集落を結ぶ重要な橋のため、隣の北国街道の内野往来橋（現在の三日月橋）からわずか90mの所に、二つの橋が架けられ裏橋とも呼ばれていました。

現在の崎山橋は昭和36年3月に架け替えられましたがその頃、昭和34年10月の月見橋の新設から始まり、翌年1月内野町の新潟市への編入合併があり、同年3月の大萩橋の架け替え、同年8月の農林省橋の架け替えた年でした。

### 崎山橋



(7分57秒)



# 内野新川の橋物語-第10話

## 名前を変えた『大萩橋』



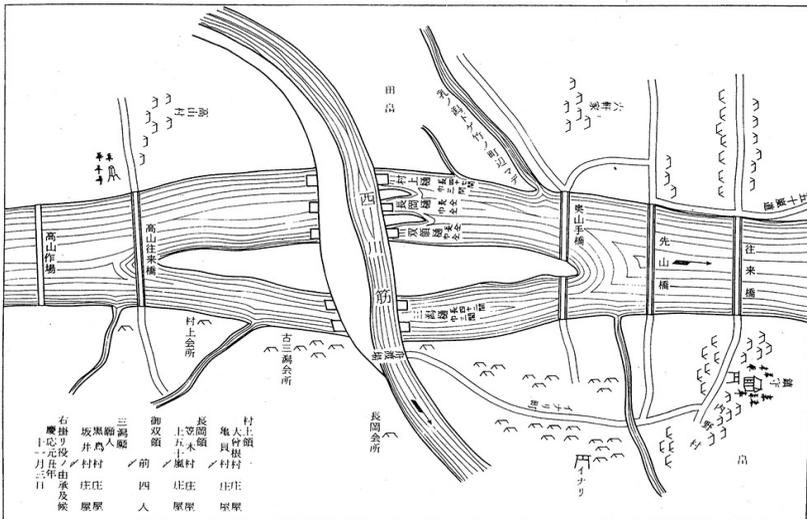
「大萩橋」はかつて「奥手山橋」又は「奥寺山橋」と呼ばれていました。

当時新川と西川の立体交差付近の川幅は現在の2倍ほどで、川の中に中州があり、中州迄の橋と対岸までの2本の奥手山橋が架けられていました。

明治29年7月の横田切れの大洪水、明治38年の水害で金蔵坂の砂丘部が削り取られる被害が出ました。新潟県は、五門の木製底樋から九門暗闇にすることで流下能力を増や改修案を発表しました処、反対運動が起こりました。

旧中之島町出身で衆議院議員の大竹貫一氏と、旧黒埼町板井出身の萩野左門氏（後の新潟市長）が調停した功績を称え、二人の一文字ずつをとり、旧名「奥手山橋」を「大萩橋」と改名し、少し下流に架け替えました。

6日に起こった新潟地震により橋脚が下がり、補強を行いました。



大萩橋



(4分38秒)

# 内野新川の橋物語 第11話

## 農林省橋の桜と四つ手網



「農林省橋」は、橋の麓に旧農林省新川農業水利事務所があった事からです。

橋は大正 2 年完成の新川九門暗閘が完成した際に架けられ、現在の橋は、昭和 35 年 8 月に木橋よりコンクリート橋に架け替えられ、近年化粧直し車の乗り入れを禁止した歩道橋となっています。

新川の桜並木は新川暗閘完成後の大正初期に植えられ、暗閘から大萩橋までの両岸と、大萩橋から崎山橋の右岸にありましたが現在は、大萩橋から水路橋までの右岸の桜は伐採され、替わりにメタセコイアが植えられています。

下の写真は新川の花見を人々が楽しんでいる様子が今に伝わってくる写真です。満開の新川桜をバックに、四つ手網漁の「ようもち小屋」が川中に写ってます。



青池国政氏の撮った写真

農林省橋

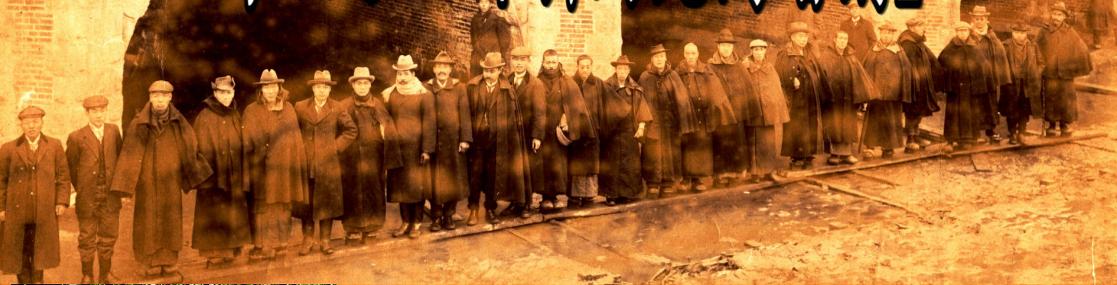


(6分18秒)

## 内野新川の橋物語 第12話

第六期

## 今はない「新川九門暗闇」



年	出来事
明治5年	桜井市作、新潟市本町8に生まれる
明治30年	25歳、新栗ノ木川鉄橋爆破事件で逮捕
明治35年	30歳、7年の刑期であったが恩赦で出獄
明治40年	35歳、櫻井組を作る
明治42年	37歳、県営工事の新川工事を一括受注
大正元年	40歳、新川暗闇工事完了
大正5年	45歳、新潟市八代目市長となる
大正8年	48歳、死亡

暗闇の銘鋌「櫻組」 第八代新潟市長の桜井市作と年表  
 新川九門暗闇を請け負った櫻組と社長の桜井市作

- 桜井市作は明治5年、新潟市本町8番町に生まれる。
- 明治30年の25歳の時、北越鉄道が開業する直前 沼垂駅を起点とすることに反対し、鉄橋と機関車、貨物車を爆破する事件を起こした。その首謀者の一人として捕まり7年の実刑判決を受けた。
- 明治35年、恩赦により刑期を2年残して出獄した。明治40年4月35歳で土木建設請負業の合名会社櫻組を設立し社長に就任した。
- 明治42年、37歳で県営工事の「西川改良及び新川底樋改造」を一括受注し、明治45年、40歳で新川九門暗闇工事を完成させた。
- 大正5年、45歳で新潟市八代目市長となった。
- 大正8年、48歳の任期途中で死亡した。

新川九門暗闇



(14分53秒)



# 内野新川の橋物語 第14話

## 榎尾大橋と六字山遺跡



「榎尾大橋」は昭和 42 年に、国道 116 号線（現在の西大通り）が開通した時架けられた橋です。この橋の 10m 下流に、全国的にも有名な新川と西川の立体交差の場所がありますが、この橋を通過する車の多くは、それを知らずに通過しています。

橋は、都市計画区域の DID（人口集中）地区内にあり、新潟西バイパス高山 IC への右折車線を備えた片道一車線ながら、両側に 3m の歩道を備えた、幅 16.4m、長さ 78m の鋼板桁橋です。

昭和 40 年代後半に通った際、なんでこんな田舎にこの様な大きな橋が架けられたのか不思議でしたが、現在は西バイパスに直結する幹線道路だけに、現在の車社会を見据えた道路設計者に敬意を表するものです。



榎尾大橋



(7分40秒)

# 内野新川の橋物語-第15話

## 高山橋と蓮久寺

下記の越後輿地図は新川開削後の文政3年の絵図です。

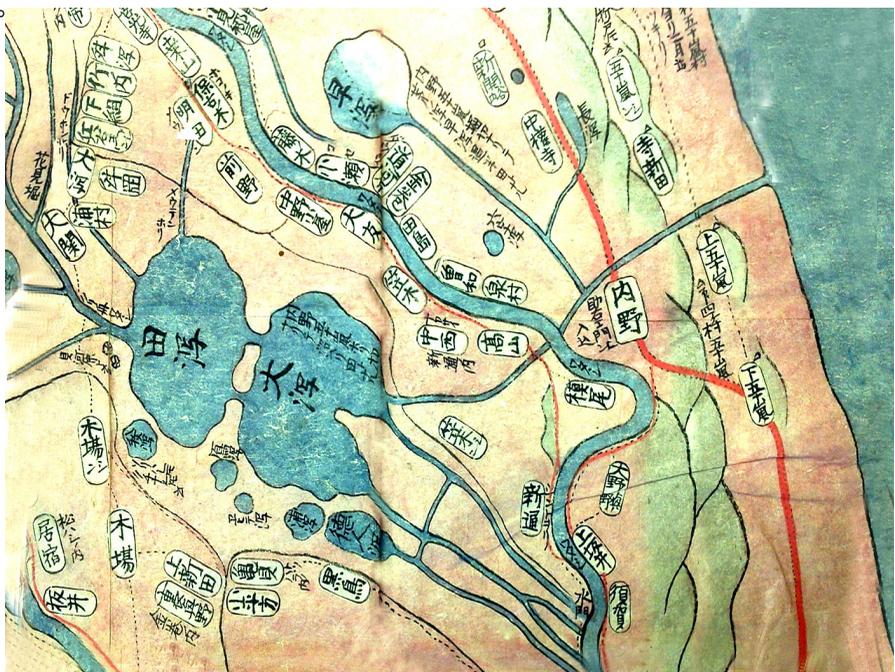
当時の下越は、浜側の道と内野町を通る北国街道、西川の舟運と西川沿いの村々を結ぶ3本の道がありました。

新川開削の筆頭願人の伊藤五郎左衛門は中野小屋村の割元であったことから、新川が開削されてもこれまで同様に行き来が出来る様に、高山村往来橋と高山村作場橋の2本を新川開削同時に架けたほど、北国街道の三日月橋同様に重要な橋です。

高山橋

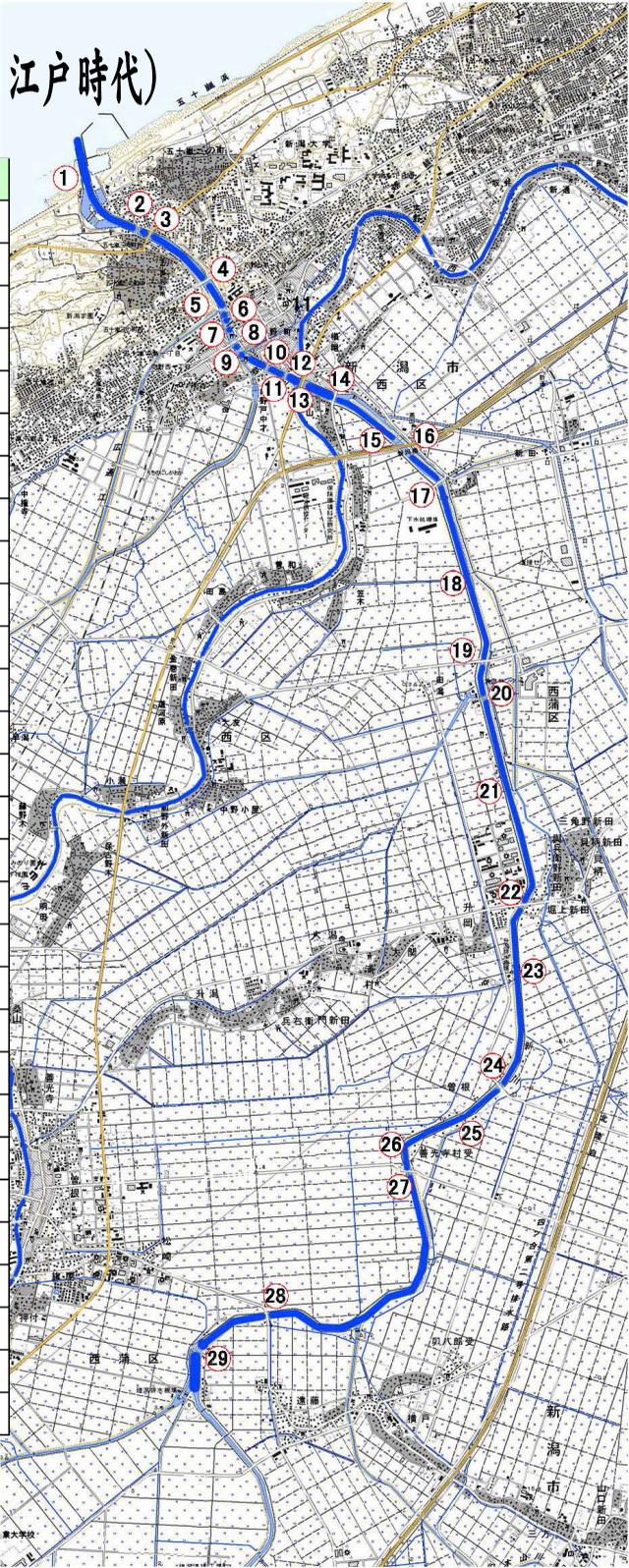


(4分53秒)



# 新川に架かる橋 (現在と江戸時代)

	現在の橋	江戸時代の橋
①	内野新川大橋	—
②	渚橋	渚橋
③	往来橋	浜往来橋
④	新川元橋	—
⑤	学校山橋	—
⑥	月見橋	—
⑦	新川橋梁	—
⑧	三日月橋	内野往来橋
⑨	崎山橋	佐木山橋
⑩	大萩橋	—
⑪	農林省橋	—
⑫	西川水路橋	—
⑬	禎尾大橋	—
⑭	高山橋	高山村往来橋
⑮	高新橋	高山村作場橋
⑯	新川橋	新村村作場橋
⑰	仲新橋	—
⑱	笠木橋	—
⑲	田潟大橋	—
㉑	田潟橋	—
㉒	童子ヶ原橋	—
㉓	新川橋	—
㉔	花見橋	—
㉕	芒芒大橋	—
㉖	茫々橋	—
㉗	早通橋	—
㉘	新早通橋	—
㉙	鏡湖橋	—
㉚	弁天橋	—



# 新川開削と内野町

新潟市西区内野町の真ん中を流れる新川は、200 数年前の文政 3 年（1820）に長岡藩領の中野小屋村割元の伊藤五郎左衛門たち 18 名の願人が、低湿地帯である西蒲原三潟地方の「悪水」（湛水被害）を海に流すため、2 年の歳月と経費 2.2 万両、延べ人足 165 万人の労力を自費で調達して掘った人工の河川です。



新川

新川開削と内野町



(30分8秒)

令和7年6月1日発行

## 内野新川の橋物語

お問合せ先：加藤 功 (090-4701-3910)

E-mail : [ecoline@mvd.biglobe.ne.jp](mailto:ecoline@mvd.biglobe.ne.jp)